



厳しい寒さが続く日があったり、ぽかぽか陽気の日があったりと、寒暖差の大きさになかなか体が追いつかず疲労がたまってくる時期になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

いつも奈私幼PTA連合会の活動にご協力いただきありがとうございます。

新型コロナウイルスに限らず、様々な病気・ウイルスに感染しない対策がもちろん重要ではありますが、これからは感染しても大丈夫である健康な体作りが必要ではないかと感じています。不安な日々を過ごされている方も多いと思います。そんな時は、たまにはメディアから離れてみましょう。テレビを消す時間をとったり、スマートフォンや携帯をさわらない時間を設けてみたり軽い運動したり、姿勢を正したりすることをオススメします♪

気分が晴れなかつたり気持ちが沈んでいるなど感じたら、どうか信頼できる誰かと話をしたり、自分の好きなことに没頭してみたり、気分転換をしてみてくださいね。

さて今回のPTA通信が今年度最後の発行となります。収支中間報告と研修大会のご報告をさせていただき関係で、4ページでの発行になっております。

### 【令和2年度中間収支報告】

自 令和2年 4月 1日  
至 令和3年 1月31日

#### 収入の部

(単位：円)

項目	予算額	収入額	備考
会費	2,348,220	2,293,390	
繰越金	473,880	473,880	
全日私幼補助金	10,000	0	
雑収入	50	3	利息
合計	2,832,150	2,767,273	

#### 支出の部

項目	予算額	支出額	備考
大会費	940,000	281,111	(振興大会・研修大会)
ブロック活動費	600,000	600,000	120,000円×5ブロック
振興活動費	80,000	20,000	
会議費	50,000	33,863	
交通費	100,000	0	
全日私幼会費	300,000	276,700	
通信運搬費	10,000	9,326	
消耗品費	80,000	6,268	
事務局分担金	580,000	580,000	
慶弔費	10,000	0	
印刷製本費	50,000	48,950	奈私幼PTAだより第27号印刷費
記念事業積立金	30,000	30,000	
雑支出	2,150	1,100	
合計	2,832,150	1,887,318	

会計・小沼美紀

# 研修大会が開催されました



## 『次代（あす）を担う子どものために ～幼児教育の振興に向けて～』

を大会テーマに研修大会が開催されました。今回の研修大会は、帝塚山大学から配信しました。配信のトラブルもありましたが皆様のご協力のもと無事にオンラインで開催できましたことに心より御礼申し上げます。

### 【第1部】

各方面から激励のお言葉を頂戴しましたので、本部役員が代読させていただきました。

奈良県知事・荒井正吾 様

奈良市長・仲川げん 様

桜井市長 奈良私立幼稚園 PTA 連合会 顧問・松井正剛 様

国土交通大臣政務官、衆議院議員 奈良県私立幼稚園 PTA 連合会 顧問・小林茂樹 様

また、たくさん祝電も頂戴いたしました。

私たち保護者は、常に子どもの立場に立って子ども達の成長を見守り心の豊かさを育むこと、幼稚園・認定こども園と手を携え、常に家庭教育の向上と幼児教育の振興に向けて常に努力することを宣言いたしました。



### 【第2部】

絵本あれこれ研究家の加藤啓子様をお迎えし、

『親子でもっと絵本を楽しもう！

～これまでとちょっと違う絵本の読み方 届け方～』

という演題で講演していただきました。

講演の動画を配信できなかった関係で、PTA 通信で紹介させていただきます。

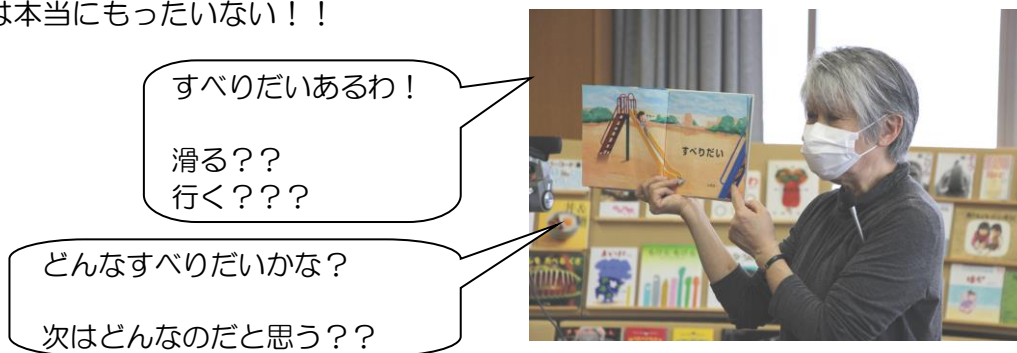
最初は、絵本に書いてある**年齢**についてでした。

3歳からという絵本を5歳のこどもの保護者は手に取らない事が多いですが、**何歳の本でも気にしないで子どもが読んで！**と言ってきたらぜひ読んであげてください♪

**読み方**にも工夫がありました。

文字の少ない絵本は特にすぐに次のページにめくらずに、子どもに質問してみてください。ページをめくる前に、**間を持たせたり、じらしたり、質問したり**することで子ども達の考える事につながるそうです。少し難しいなと感じるページはとばしても大丈夫です。そのかわり、遊べるページでは思い切り遊ぶ事がポイントです。

人間寿命を考えると、その中で幼児期の3歳・4歳・5歳はとても短いです。その短い中でさらに3歳用・4歳用・5歳用・・・というように、読む絵本を限定してしまって、読まなくなる事は本当にもったいない！！



次に注目してほしいのは「**絵**」「**写真**」です。

子どもは絵本に書いてある文字を保護者が読まなくても、**絵を読む力**があるのです。子どもが何度も「読んで！読んで！」と言うときは、最初に感じたことをもう一度、感じたいから！！



読んでいるときに**注意**しなければいけないことも教えていただきました。

子どもに**保護者の見解や感想を押しつけてはいけない**ということです。

「ほら。ここお互いに思いやっているね。」とか「ここにでてくるお母さん、大忙しで大変だよね。」と**余計な事は言わない**ようにしましょう。子どもが絵を見て、写真を見て、自分自身で情報や感情をくみ取ることが一番大事なことです。

字を読めるようになったら自分で読んで見たら？と子どもについつい言ってしまうがちですよね・・・。絵本を読むことは、子どもとの**スキンシップのチャンス**です！子どもは身近な親しい人との**スキンシップ**を求めています♪

子どもに本を読んでと言われたら・・・

ぜひ触れあいを大切に**読んであげてください**♪

# 絵本が苦手方でも OK！読み手が上手に読む必要はありません♪

「むしをたべるくさ」は文章ではなく言葉が書いてあります。読み手がはりきって読む必要は無いので、是非ささやくように読んでみましょう。子ども達が好きな内緒話をするように、ささやくようにそっと読むのがポイントです。張り切って読むと疲れるでしょう？と加藤先生は優しく教えてくださいました。



こんな食虫植物の本も子どもは興味津々です！

選んでおいている本の中には、楽しい本ばかりではない。高校生でも泣いてしまう、心が動く本もあります。



子ども達は、大人が選んだ本しか子供は読んでいないことが多いと思います。子どもに自由に絵本を選んでもらいましょう。子ども達自身が選んだ本で感情のバランスをとる力があります。

## 絵本が苦手な子どもには・・・

料理の本をいきなり見せて、どっちが食べたい？と問いかけてみてください。声や反応を示してくれます。本が嫌いでも、料理の本だと子どもの表情が変わっていきます。

絵本を読む事が大事なのではなく、絵本を通して子どもと大人が体をくっつけることが大事なのです。絵本の中のやさしい言葉を繰り返し子どもに伝えること、その積み重ねがとても大切なことだとおっしゃっていました。

子どものその日の雰囲気や調子に合わせて質問してみたり、じらしてみたり・・・。世の中には、もっともっと面白い本があって、もっともっと楽しい世界がある！もっと不思議な出来事や物語があって、本って自由だよ！ということを改めて教えていただきました。楽しくてとても有意義な講演をありがとうございました。

加藤先生のブログはこちらです。

絵本あれこれ なんじゃこれ  
色々な絵本の楽しさをもっともっと・・・年齢なんか関係ない！



講演中にご紹介していただいた本

- ・すーべりだい
- ・ほくのおじいちゃんのかお
- ・そうくんのさんぽ
- ・そうくんのあめふりさんぽ
- ・はじめてのおつかい
- ・むしをたべるくさ
- ・ふたとおっちゃん
- ・ねこガム
- ・ほくのがきこえますか
- ・けんけんば

子どもと一緒に読む時「心がけたらいい」

- ・対象年齢は気にしない
- ・0歳向けでも小学生向けでもこだわらない
- ・子どもが持ってきた本を読む
- ・表紙も読む・みる（みせる）
- ・扉絵も読む・みる（時間をかける）
- ・ページをめくらずにじらす
- ・次のページを読むかどうか聞いてみる
- ・質問してみる
- ・スキンシップを大切に
- ・抱っこしたり触れ合ったりして読む
- ・ささやくように読む
- ・余計な説明や解釈はしない
- ・裏表紙も読む（みせる）
- ・絵本じゃなくても良い（写真・料理本でも）

終わりに・・・

保護者の皆様に、子どもの教育に関する情報や楽しい情報をたくさんお届けしなければ！とPTA 通信の作成に励んでまいりましたが、発行数が思ったより少なかったり、急な配布になったり、様々な面でご迷惑をおかけすることが多かった事と思います。ご指摘いただいた点は、来年度の活動に活かせるように努めます！温かいお言葉も頂戴することもあり、とても嬉しかったです。育児・家事・PTA活動と時間に追われながらも、人と人のつながりや思いやりの大切さを実感した1年でした。各幼稚園の園長先生をはじめ各園の先生方、会長様・地区役員の皆様、保護者の皆様、そして連合会の先生方、1年間本当にありがとうございました。 会報書記・三雲晴佳